

2022年12月29日

各 位

株式会社CAICA DIGITAL
代表取締役社長 鈴木 伸
(コード番号: 2315 東証スタンダード)
問合せ先:
代表取締役副社長 山口 健治
TEL 03-5657-3000 (代表)

カイカ証券の業態転換（大幅なコスト削減、新規事業の検討）の推進について

本日、当社子会社であるカイカ証券株式会社が、下記プレスリリースを行いましたので、お知らせいたします。

記

(添付)

別紙

カイカ証券の業態転換（大幅なコスト削減、新規事業の検討）の推進について
(2022年12月29日付のカイカ証券株式会社のプレスリリース)

以 上

本件に関するお問い合わせ

カイカ証券株式会社 広報担当

E-MAIL: info@caica-sec.com

ホームページ: <https://www.caica-sec.com/>

(注) 現在、新型コロナウイルス感染拡大防止対策の一環として、サポートセンターの電話受付を停止しています。
お手数をおかけしますが、当期間中はメールでお問い合わせください。

2022年12月29日

各 位

カイカ証券株式会社

カイカ証券の業態転換（大幅なコスト削減、新規事業の検討）の推進について

平素はカイカ証券をご愛顧賜り誠にありがとうございます。

カイカ証券(以下、当社)は、2018年にCAICAグループに参画して以降、グループシナジーを最大限に活かして、独自のワラント商品の他に暗号資産関連商品の取り扱いを拡充してまいりました。しかし、海外の大手暗号資産交換所の経営破綻などを発端とする暗号資産相場の乱調をはじめ、デリバティブ派生商品に対する投資家の意欲の衰退などから当社の提供する商品の拡充ができなかったうえ、取引量も伸び悩んでおります。

こうした外部環境下やカバードワラント事業の高コスト体質を考慮した結果、カイカ証券は、コスト削減を含む抜本的な構造改革を推進します。

具体的には、2022年12月28日、既存商品の満期をもってeワラントの取り扱いを終了するという告知を行いました。

この判断によって、カイカ証券及びCAICAグループはコストを大幅に削減でき、経営資源を有効活用することが可能となります。

また、お客様とのコミュニケーションを入念に行うことで、さらなるコスト削減が図れないかも模索してまいります。

そして、今時点の新事業検討の方針として、新規の設備投資や運営コストは極力かけない運営形態などで、グループシナジーを活用した富裕層向けプライベートバンキング事業（PB事業）参入の検討を開始しております。

具体的には、暗号資産交換所 Zaif の運営を行う株式会社カイカエクスチェンジや、ブロックチェーンに注力する IT システム会社である株式会社CAICA テクノロジーズなどのグループ会社とのシナジーをより一層活かす形で、唯一無二の証券会社として新たなサービスの展開を想定しております。

本件に関する問い合わせ先

info@caica-sec.com

日頃、ご愛顧いただきました皆様にはご不便をおかけして大変申し訳ございません。

何卒、ご理解のほどよろしくお願い申し上げます。